



取扱 説明書

NLD・NLDZ型作業台

この度は、TRUSCO増結式作業台 NLD型、NLDZ型をお買上げいただきまことにありがとうございます。本製品は、シンプルなデザインで組立てやすく、組立ライン用として1人又は複数で製品の完成まで作業していただく事ができ、連結して使用することも可能です。またオプションの種類も豊富で、工場・研究室・事務所等で幅広いニーズに合ったバリエーション豊かな作業台として末永くご使用いただけます。

天板の均等静止荷重 **150kg**

※均等静止荷重とは、天板の表面に均一に荷重をかけた場合に耐えられる重さの合計量をいいます

※表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

安全上のご注意 (必ずお守り下さい。)

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■表示荷重以上の荷重をかけない

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■不安定な場所に設置しない

作業台が転倒したり、積載物が落下して、怪我をする恐れがあります。

■キャスター付での使用はしない

バランスが悪くなり、作業台が転倒したり、積載物が落下して、怪我をする恐れがあります。

■作業台に足をかけたり、天板の上に乗ったりしない

作業台が転倒したり、積載物が落下して、怪我をする恐れがあります。

■側面や正面からの大きな力をかけない

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■屋外や水のかかる場所に設置しない。また、ぬれたものを置かない

作業台にサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけない

■化学薬品や薬物を扱う作業には使用しない

腐食・変質などにより、作業台の品質が著しく低下し、作業者の健康を害する恐れがあります。

■作業台の切断、改造をしない

作業台が不安定になり、危険です。また、切断のバリ等で怪我をする恐れがあります。

■天板等に刃物等で傷をつけない

損傷部分に指などをひっかけ、怪我をする恐れがあります。

■用途以外には使用しない

用途以外に使用しますと、怪我の原因になります。

■組立は、この組立・取扱説明書に記載の組立て手順に従う

手順を誤ると組立中に部品が外れたり倒れたりして怪我をする恐れがあります。

■天板面は必ず水平になるよう、アジャスターを調節して使用する

傾いていると作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡してください。

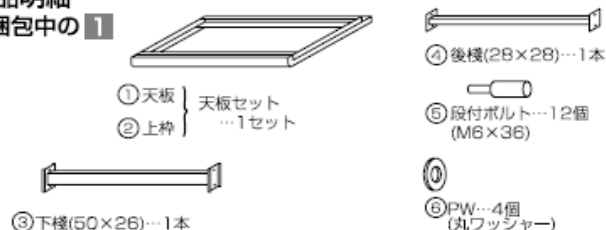
※この取扱説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

NLD型 ニューラインデスク 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

部品明細

2梱包中の①



⑦ SW...12個
(スプリングワッシャー)

⑧ ナット...12個
(M6)

⑨ 六角レンチ...1本
(M5)

2梱包中の②

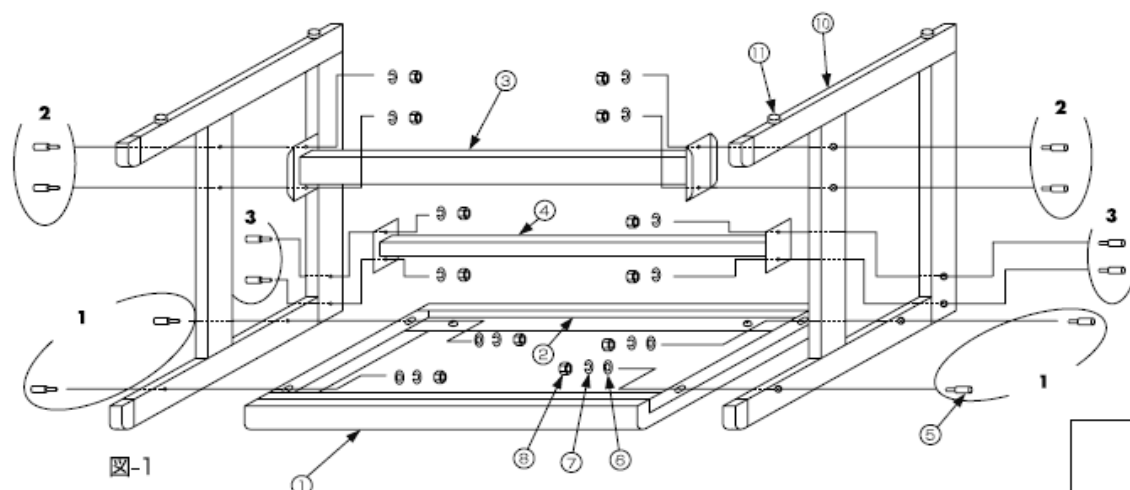


図-2

組立順序

- ①の箱から天板セット、②の箱から脚⑩を取り出し、天板セットの裏面(上枠②の取付面)を上置いて、脚⑩の大きい穴が開いている方を外側にし、脚⑩の上枠のボルト穴を上枠②の長穴に合わせ、段付ボルト⑤を差込み、PW⑥、SW⑦、ナット⑧で仮止めして下さい。(4ヶ所)
- ①の箱から下枠③を取り出し、脚⑩の前枠のボルト穴に下枠③を合わせ、段付ボルト⑤を差込み、SW⑦とナット⑧で仮止めして下さい。(4ヶ所)
- ①の箱から後枠④を取り出し、脚⑩の後枠のボルト穴に後枠④を合わせ、段付ボルト⑤を差込み、SW⑦とナット⑧で仮止めして下さい。(4ヶ所)
- ①、②、③で仮止めした状態の作業台を起し、天板①の表面と脚⑩の上枠の上面がフラットになるように調節しながら、仮止めした段付ボルト⑤を六角レンチ⑨でしっかりと締付けて下さい。
- 作業台を任意の場所に設置し、アジャスター⑪で水平調節を行い、全てのアジャスター⑪が床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。
- 樹脂キャップ⑫を図-2のように脚⑩の後枠の角穴に合わせ、ハンマー等で叩き込んで下さい。(2ヶ所)

※支柱を取付ける場合は、⑥は行わず、裏面の“オプション 組立説明図”をご覧ください。

仕様

耐荷重 (均等静止荷重) **150kg**

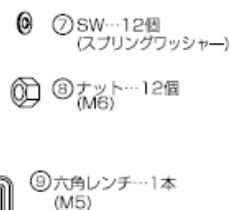
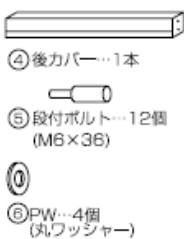
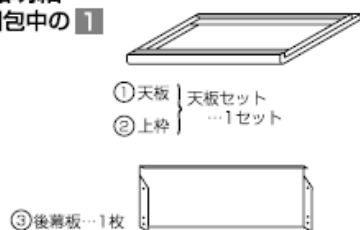
型番	間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm
NLD-900-00	902×665×740
NLD-1200-00	1202×665×740
NLD-1500-00	1502×665×740
NLD-1800-00	1802×665×740

NLDZ型 幕板付ニューラインデスク 組立説明図

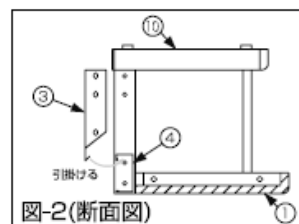
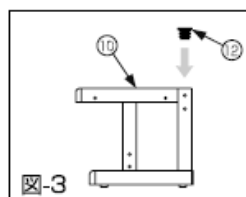
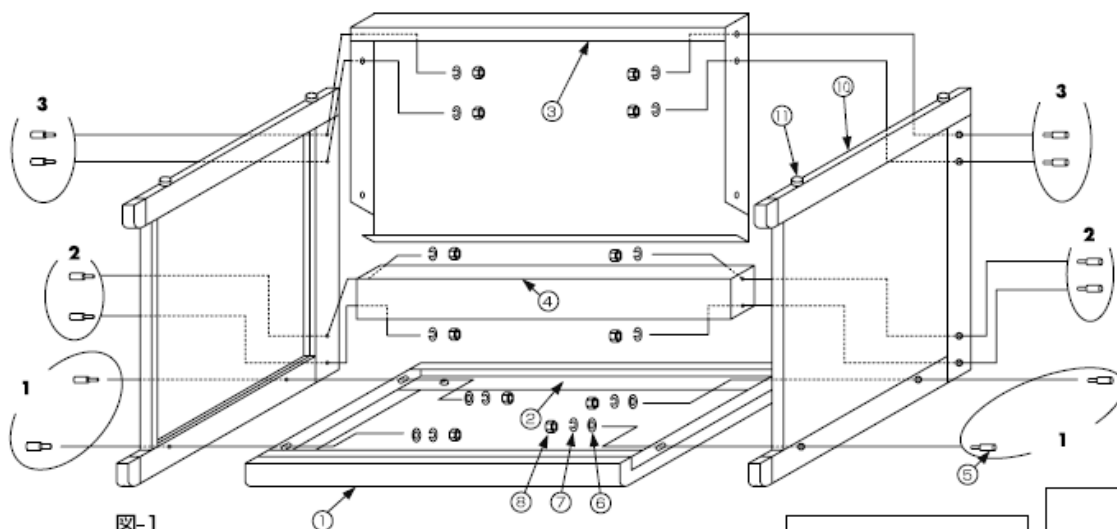
組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

部品明細

2梱包中の 1



2梱包中の 2



組立順序

1. ①の箱から天板セット、②の箱から脚⑩を取出し、天板セットの裏面(上枠②の取付面)を上置いて、脚⑩の大きい穴が開いている方を外側にし、脚⑩の上枠のボルト穴を上枠②の長穴に合わせ、段付ボルト⑤を差込み、PW⑥、SW⑦、ナット⑧で仮止めして下さい。(4ヶ所)
2. ①の箱から後力バー④を取出し、図-2のように方向に注意して、脚⑩の後枠上部のボルト穴に後力バー④を合わせ、段付ボルト⑤を差込み、SW⑦とナット⑧で仮止めして下さい。(4ヶ所)
3. ①の箱から後幕板③を取出し、図-2のように後幕板③の鋭角曲げ部を後力バー④の曲げ部に引っ掛け、脚⑩の後枠下部のボルト穴に後幕板③を合わせ、段付ボルト⑤を差込み、SW⑦とナット⑧で仮止めして下さい。(4ヶ所)
4. 1. 2. 3. で仮止めした状態の作業台を起し、天板①の表面と脚⑩の上枠の上面がフラットになるように調節しながら、仮止めした段付ボルト⑤を六角レンチ⑨でしっかりと締付けて下さい。
5. 作業台を任意の場所に設置し、アジャスター⑪で水平調節を行い、全てのアジャスター⑪が床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。
6. 樹脂キャップ⑫を図-3のように脚⑩の後枠の角穴に合わせ、ハンマー等で叩き込んで下さい。(2ヶ所)

※支柱を取付ける場合は、6.は行わず、裏面の“オプション 組立説明図”をご覧ください。

仕様

耐荷重 (均等静止荷重) **150kg**

型番	間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm
NLDZ- 900-00	902×665×740
NLDZ-1200-00	1202×665×740
NLDZ-1500-00	1502×665×740
NLDZ-1800-00	1802×665×740

ニューラインデスク オプション 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

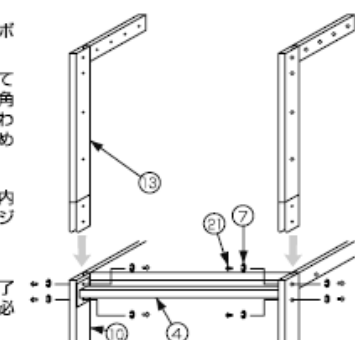
部品明細				ボルト類	
A.	 ⑫樹脂キャップ…4個	C.	 ⑮コンセントパネル(NLK) …1本	E.	 ⑰上棚(NLR・NLL) …1枚
	 ⑬支柱(NLA、NLB) …2本 ※左右有 組立時注意		D.		 ⑯パネル&ボード(NLSP) …1枚
B.	 ⑭後力バー(NLG) …1本				
					 ⑳フック …2個
					 ㉑トラスネジ (M6×10) …A、F 参照
					 ㉒段付ボルト (M6×36) …B、C、D、E、F 参照
					 ㉓トラスネジ (M6×40) …B、C、D、E、F 参照
					 ㉔SW (スプリングワッシャー) …A、B、C、D、E、F 参照
					 ㉕ナット(M6) …B、C、D、E 参照
					 ㉖フランジナット(M6) …F 参照

取付方法

A. 支柱 (NLA・NLB) ②…8本、⑦…8個 ※1段あたりの数

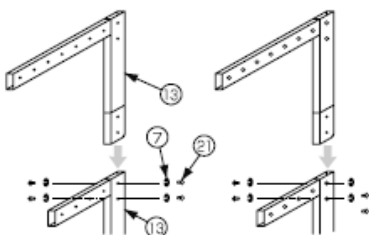
1段目の支柱

1. 後様(後力バー) ④ に取付けた段付ボルト ⑤ を外して下さい。(4ヶ所)
2. 支柱 ⑬ を取出し、大きい穴が開いている方を外側にし、脚 ⑤ の後様の角穴に差込み、外側のボルト穴に合わせ、トラスネジ ② と SW ⑦ で仮止めして下さい。(4ヶ所)
3. 後様(後力バー) ④ と脚 ⑤ の後様の内側のボルト穴を合わせ、トラスネジ ② と SW ⑦ で仮止めて下さい。(4ヶ所)
4. 次のオプションを取付け、全て完了しましたら、「取付の仕上げ」を必ず行って下さい。



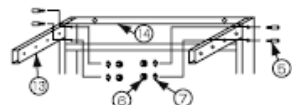
2段目の支柱

1. 支柱 ⑬ を取出し、大きい穴が開いている方を外側にし、1段目の支柱 ⑬ の縦線の角穴に差込み、内・外両側のボルト穴に合わせ、トラスネジ ② と SW ⑦ で仮止めて下さい。(8ヶ所)
2. 次のオプションを取付け、全て完了しましたら、「取付の仕上げ」を必ず行って下さい。



B. 後力バー (NLG) ⑤…4本、⑦…4個、⑧…4個、⑨…2本

1. 後力バー ④ を取出し、支柱 ⑬ の縦線のボルト穴に合わせ、段付ボルト ⑤ を差込み、SW ⑦ とナット ⑧ で仮止めて下さい。(4ヶ所)
2. 次のオプションを取付け、全て完了しましたら、「取付の仕上げ」を必ず行って下さい。



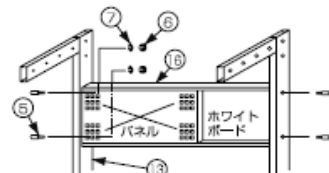
C. コンセントパネル (NLK) ⑤…2本、⑦…2個、⑧…2個、⑨…1本

1. コンセントパネル ⑮ を取出し、支柱 ⑬ の縦線の任意のボルト穴に合わせ、段付ボルト ⑤ を差込み、SW ⑦ とナット ⑧ で仮止めて下さい。(2ヶ所)
2. 次のオプションを取付け、全て完了しましたら、「取付の仕上げ」を必ず行って下さい。



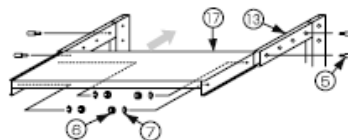
D. パネル&ボード (NLSP) ⑤…4本、⑦…2個、⑧…2個、⑨…2本

1. パネルボード ⑯ を取出し、支柱 (NLA) ⑬ の縦線の中間のボルト穴に合わせ、ボード側は段付ボルト ⑤ で仮止めし、パネル側は段付ボルト ⑤ を差込み、SW ⑦ とナット ⑧ で仮止めて下さい。(4ヶ所)
2. 次のオプションを取付け、全て完了しましたら、「取付の仕上げ」を必ず行って下さい。



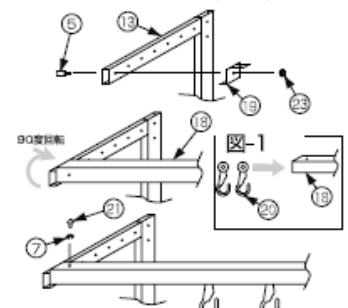
E. 上棚 (NLR・NLL) ⑤…4本、⑦…4個、⑧…4個、⑨…2本

1. 上棚 ⑰ を取出し、支柱 ⑬ の横線にはめ込み、任意のボルト穴に合わせ、段付ボルト ⑤ を差込み、SW ⑦ とナット ⑧ で仮止めて下さい。(4ヶ所)
2. 次のオプションを取付け、全て完了しましたら、「取付の仕上げ」を必ず行って下さい。



F. レールハンガー (NLHT) ⑤…2本、⑥…2本、⑦…2本、⑧…2個、⑨…1本

1. レール取付金具 ⑲ を取出し、支柱 ⑬ の横線の任意のボルト穴に合わせ、段付ボルト ⑤ を差込み、フランジナット ⑨ でしっかりと締めて下さい。(2ヶ所)
2. ハンガーレール ⑱ とフック ⑳ を取出し、図-1のようにハンガーレール ⑱ にフック ⑳ を2個共入れ、レール取付金具 ⑲ を中に入れるようにしてはめ込み、90度回転させて下さい。
3. ハンガーレール ⑱ の上部のボルト穴にレール取付金具 ⑲ のナットに合わせ、トラスネジ ② と SW ⑦ で仮止めて下さい。(2ヶ所)
4. 全て完了しましたら、「取付の仕上げ」を必ず行って下さい。



取付の仕上げ

1. 仮止めた全てのトラスネジ ② と段付ボルト ⑤ を、もう一度ドライバーと六角レンチ ④ でしっかりと締めて下さい。
2. 支柱 ⑬ の縦線・横線の角穴に樹脂キャップ ⑫ を合わせ、ハンマー等で叩き込んで下さい。

※ トラスネジ (M6×40) ② は連結時にご使用下さい。

注：連結時、支柱は両サイドに、連結支柱は必ず中央に使用して下さい。
誤って支柱を中央に使用すると、オプションが取付けられなくなることがあります。

仕様

耐荷重 (均等静止荷重) **150kg**

品名	品番	寸法(mm)
支柱セット	NLA	H=600、D=250
	NLB	H=400、D=400
後力バー	NLG-900	850×49×100
	NLG-1200	1150×49×100
	NLG-1500	1450×49×100
	NLG-1800	1750×49×100
アース付コンセントパネル	NLK-900	850×49×80
	NLK-1200	1150×49×80
	NLK-1500	1450×49×80

品名	品番	寸法(mm)
アース付コンセントパネル	NLK-1800	1750×49×80
	NLSP-900	849×40×332
	NLSP-1200	1149×40×332
	NLSP-1500	1449×40×332
パネル&ボード	NLSP-1800	1749×40×332
	NLR-900	875×200×53
	NLR-1200	1175×200×53
	NLR-1500	1475×200×53
棚板	NLR-1800	1775×200×53
	NLL-1800	1775×200×53

品名	品番	寸法(mm)
照明器具セット (照明器具+棚板)	NLL-900	875×200×100
	NLL-1200	1175×200×100
	NLL-1500	1475×200×100
	NLL-1800	1755×200×100
レールハンガーセット	NLHT-900LBT	871×40×85
	NLHT-1200LBT	1171×40×85
	NLHT-1500LBT	1471×40×85
	NLHT-1800LBT	1771×40×85
足置台	NLS-15	357×200×92

総発売元 **トラスコ中山株式会社**
〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1丁目34番15号

E-mail: techno.center@trusco.co.jp
お客様技術相談窓口
テクノセンター ☎ 0120-509-849



この取扱説明書は地球環境保護のため再生紙を使用しています。

日本製